

事業所名 にじのとびら

公表:令和7年3月15日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	1	・体育館や系列店舗を借りて走れる時間を確保しています。 ・状況によっては別室を使用しています。	法令を遵守したスペースを確保しているが、小学生には若干足りていない為収納スペースを上手く利用したり必要最低限の物しか置かない工夫を今後も継続して行います
	②	職員の配置数は適切であるか	7			・児童指導員や指導員を常時4人以上配置しています	児童指導員や指導員を常時4人以上配置していますが、幼稚園送迎などが重なり人手が足りなくなる時もある為系列の事業所と協力しています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	5		バリアフリーが必要な児童がない為、今は検討していないが必要に応じて対応していきます
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			・月に2回のミーティング時に職員全員で振り返り、改善を話し合っています	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7				毎年実施しているアンケート調査の結果を基に業務改善や保護者等の意見を考慮しています
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7				今回実施したアンケート調査の結果をホームページで公開し事業所で発行している通信で保護者に知らせます
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	2	5		第三者による外部評価は行っていません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			・事業所内研修を月1回行っています ・外部研修にも開催のお知らせがあれば意欲的に参加しています	今後も継続して事業所内研修を行い、外部研修にも参加していきます
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・アセスメント、モニタリングを行い保護者からの意見や要望を把握した上で計画を立てています	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7				標準化されたアセスメントシートを使用しつつ、さらに深く盛り込むよう検討していきます
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			・ミーティング時では一人一人に意見を求め、話し合いプログラムや支援の仕方、活動の進め方等共通の目標を持って取り組む事を目指しています	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			・職員全員から案を出してもらうなど、固定化しない様になっています ・様々な季節に沿った取り組みを考え、無理のないように実行しています	今後も保護者や利用児童のニーズに合わせた行事を計画していきます
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		天気や気温に左右されるものについては計画倒れもありますが、1日の流れを明確にしながら様々な経験が出来るように工夫しています	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・その子にあった目標を設定して、計画を作成しています	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1			連絡事項、当日の予定などを確認し合っています

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7						良かった点や反省点など話し合っています
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7						・支援経過記録の記入の仕方についての研修などを行い、第三者にも伝わりやすいよう記録をとっています ・記録は毎日正しくその日の子どもたちの様子を書き記しています
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7						・中間評価の時期や個別支援計画の更新の時期に必ず実施しています
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	1					自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供を組み合わせています
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1					・児童発達支援管理責任者や児童担当者が参加しています
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	3					・送迎に行った際は担任の先生と一緒に出てきてくれる学校には必ずその日のその子の様子を聞き、変わったことがなかったか確認するようにしています 学校との情報共有に関しては、各学校の数量に差がありまだまだ保護者からの情報が頼りである状態です。その日の学校の様子等を聞けるように日頃から教諭との関係づくりに努めています
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	2				現在対象児童はいません
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	1				保護者を通して情報の共有を必要に応じて実施しています
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	1				利用に際しての記録が保管されているので要望があれば保護者に確認した上で提供できる体制を整えています
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1					・こども通園センターおおぞら園の主催する研修会があれば参加しています。その他、市の主催する研修会があれば参加するよう心掛けています
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	6				公園や外出行事を通して交流する機会を作っていきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	2				・苫小牧地域児童通所支援事業所連絡協議会の会議に参加しています
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7						帰りの送迎時や、必要に応じて電話や面談にて情報交換を行っています 今後も継続して状況を伝えるように努めていきます
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3					・面談や相談は必要に応じて行っています

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			・事業所内に掲示しています。契約を結ぶ際に説明をしています。質問や不明な点があれば都度説明をしています	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				保護者の方々が悩みや相談を打ち明けられるように普段から保護者の方々との関係性を築くよう努めています
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7		各家庭の事情を考慮し保護者会は設けておらず、父母同士の接触はありません
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				苦情受付、解決へ向けた流れについて「重要事項説明書」に記載し、契約の際に説明を行っています。またマニュアルに沿って迅速に対応しています
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7				・年間行事予定表や月1回の通信、報告書、ブログを発行し、保護者にお知らせをしています
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	7			・個人情報保護法に基づいて管理しています	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			・意思表示がしやすいように、その子に合った方法をとるように努めています	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	5		施設の規模の関係上、招待することができませんが、地域のイベントや行事には積極的に参加していきたいと考えています
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1		・職員には周知していますが、保護者への周知が不十分な為、現在ホームページで公開しています	・毎月発行している通信にてマニュアルを公開している事をお知らせします
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			・6月と12月に子どもたちを含めての訓練を年2回実施しています	訓練を行う際は通信や連絡帳、送迎時などで保護者にお知らせをします
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			・外部の研修には極力参加し、毎月のミーティングで対策等を職員間で行っています	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			・やむを得ず身体拘束を行う時には条件を決め、保護者の方に説明し了承を得るようにしています。現在対象の児童はいないが個別支援計画に記載しています	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2		・アレルギーがある子どもの保護者から指示書のコピーの提供をお願いをしています	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			・毎月作成し、全職員で共有しています	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。